

学術研究助成 申請書

ふりがな
申請者 氏 名 _____ (印)

所属・身分 _____

性 別 _____ 男 ・ 女 _____ 年 齢 _____ 歳 _____

住 所 〒 _____

T E L _____

F A X _____

〈学術研究助成申請領域〉

学術研究助成申請の領域を以下から選択し、番号に○を付けること。

- (1) 幼児から小学校2年生までを対象にした文字教育に関する研究分野
- (2) 小学校3年生から中学校3年生までを対象にした習字・書写書道教育に関する研究分野
- (3) わが国又は東アジアの書学・書道史に関する研究分野
- (4) 文字を用いた生涯学習に関する研究又は、美術館・博物館等における習字・書写書道教育(鑑賞・ワークショップ等を含む)に関する研究分野
- (5) 教育史的立場から論じた習字・書写書道教育に関する研究又は文房具に関する研究分野

〈共同研究者の有無〉

共同研究の場合、以下に共同研究者の氏名・所属を記入すること。

共同研究者氏名 1・ _____ 所属 _____

共同研究者氏名 2・ _____ 所属 _____

共同研究者氏名 3・ _____ 所属 _____

共同研究者氏名 4・ _____ 所属 _____

共同研究者氏名 5・ _____ 所属 _____

〈備 考〉

他の学術研究助成を申請中のものは、助成制度の名称・研究代表者名・研究テーマ名・採択番号・助成金額等を明記すること。

第5回 公募 公益財団法人 日本習字教育財団 学術研究助成

学術研究助成 助成研究 企画書

〈研究題目〉 _____

〈研究の目的〉 (現状の問題点・不明点等を明らかにし、簡潔に書くこと。800字以内)

〈研究内容〉 (内容を800字以内で具体的に述べること)

〈研究予定期間〉

平成 29 年 9 月 1 日～平成 年 月 日 (年間)

〈助成希望額〉 _____

〈研究計画〉（具体的な期日を示し、研究計画を記すこと。800字以内）

〈研究の方法〉

（どのような研究資料ならびに文献を用いるか、具体的に記すこと。また、美術館・図書館等に収蔵される資料については、その利用等について、収蔵先のコンセンサスがとれているか記すこと。800字以内）

〈期待される成果〉（期待される成果・収集するデータ等を明確にすること。800字以内）

〈人権保護及び法令順守への対応〉

(相手方の同意・協力を必要とする実践研究、個人情報の取り扱い等の配慮が必要な研究については対策と措置について、明確に記すこと。なお、実践研究における人権侵害、個人情報の漏洩などに関して、当財団は一切の責任を負わないので注意すること)

〈現在までの研究状況〉

(現在まで申請者自身の先行研究がある場合は記すこと。また申請者に主たる著作・論文業績がある場合は記入のこと。その場合、申請分野以外の業績についても明記すること)

〈申請研究の特徴〉 (研究の独自性など、アピール点を記入)

〈申請金額の内訳〉（書籍購入費・教材費・旅費・その他の使途種目別に具体的に記入）

・書籍購入費（書籍名・出版社・単価・数量・合計金額・新古書の別等を記入）

・教材費（用具名・単価・数量・合計金額・納入予定業者等を記入）

・旅費（旅行予定日・行程・予定交通機関・金額等を記入。なお、新幹線等の指定席利用は認めない）

・その他（間接経費（オーバーヘッド）を申請する者はその旨を明記すること）